

日立製3.3kV主機ドライブシステム レジリエンスソリューション

レトロフィット
HIVECTOL / RETROFIT

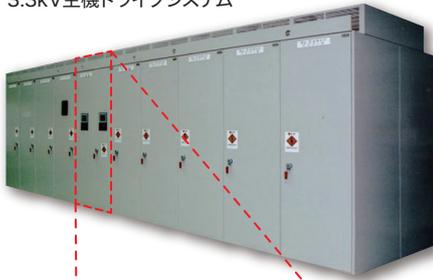
～ “ライフサイクル” から “ライフスパイラル” へ ～



モータードライブシステムのレジリエンス(回復力)を
取り戻すソリューションです。

株式会社 日立製作所
サービス&プラットフォームビジネスユニット

3.3kV主機ドライブシステム



既設ドライブシステムのコントロールセル(制御回路)を最新基板のコントロールセルへレトロフィット^{※)}し、15年以上の長期稼働を実現!

搭載部品の改廃や劣化など、長年のご使用で低下したシステムのレジリエンスを、安価かつ短期間で取り戻すことができます。

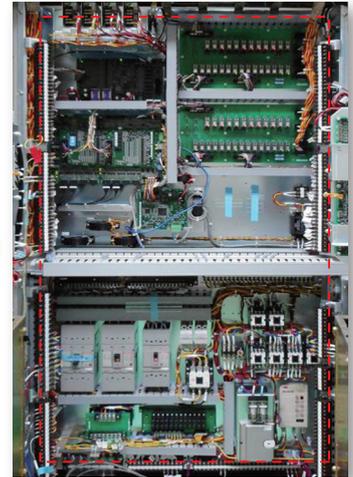
※)レトロフィット (RETROFIT) :旧型のを改良することによって存続させること。



旧コントロールセル
赤線内部が更新対象



旧コントロールセル
取外し



最新コントロールセルへ
レトロフィット

サービスの特長

■ パネルの撤去・据付・外線工事不要

既設システムのレトロフィットにより、延命することが可能なため、システムの撤去・据付や外線工事が不要です。また、パネル内装作業のみで済むため、短期間で更新が可能です。

■ 更新費用ミニマム化

レトロフィットの範囲を部品改廃の影響を受ける機能範囲に限定しているため、システム更新よりも安価で同等の効果を得ることができます。

■ 新機能の導入

最新製品のプリント基板を採用できることから、モータードライブシステム制御用センサーの予兆診断機能や、予兆診断で検知した故障センサーを使用せず運転を継続するしのぎ運転機能^{※)}といった、既設システムには無い新機能の追加導入が可能です。

※)故障したセンサーの信号をバイパスし、他のセンサーの信号を補うことで、運転を継続する機能。計画外停止によるロスコスト発生防止を目的とする。

備考

- サービス開始時点にて対象となる装置は、「HIVECTOL-VSI-ML/MH」となります。
- 詳細は弊社の特約店または担当営業を通じてお問い合わせ願います。
- 本資料に掲載されているサービス内容は、予告なく変更されることがあります。

 **株式会社 日立製作所 サービス&プラットフォームビジネスユニット
制御プラットフォーム統括本部**

〒319-1293 茨城県日立市大みか町五丁目2番1号

http://www.hitachi.co.jp/products/infrastructure/product_site/steel_system/solution/control_system/index.html